

食

食は立派なエネルギー

食

夢のエネルギー

再生

新聞

札幌市立
琴園小学校
5年 荒川想
・深田瑛斗
・木村暉

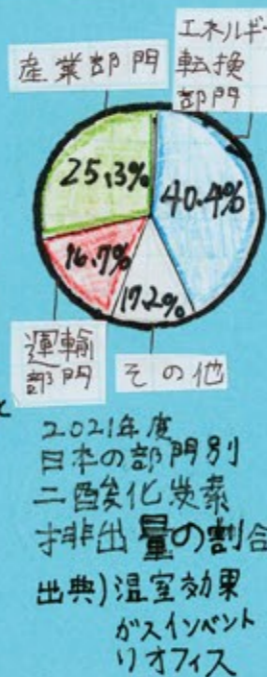
～未来を作ろう～

はじめに

僕達は、えこりん村に行くと、水や電気は、何のエネルギーで使われているのか、インターネットで調べてみると、びっくりドンキーの機械は、どのようになっているのか、調べてみました。

日本のエネルギー現状

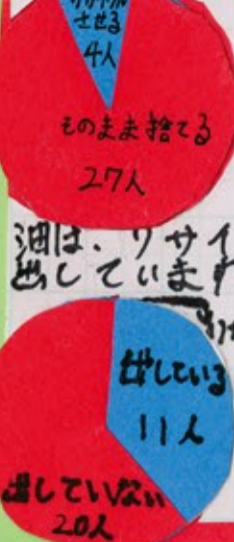
日本は発電をするために必要な化石燃料というものを輸入しています。この化石燃料というものは、石油、天然ガス、石炭、ウランなどがあります。これらの燃料は、2050年には、ほとんどなくなると予想されています。そのため、再生可能エネルギーの導入が急務です。



また化石燃料を使い発電してしまえば、多くのCO2が出てしまい、環境問題にもつながってしまいます。

アンケート調査

残食やゴミは、どのように処理していますか？



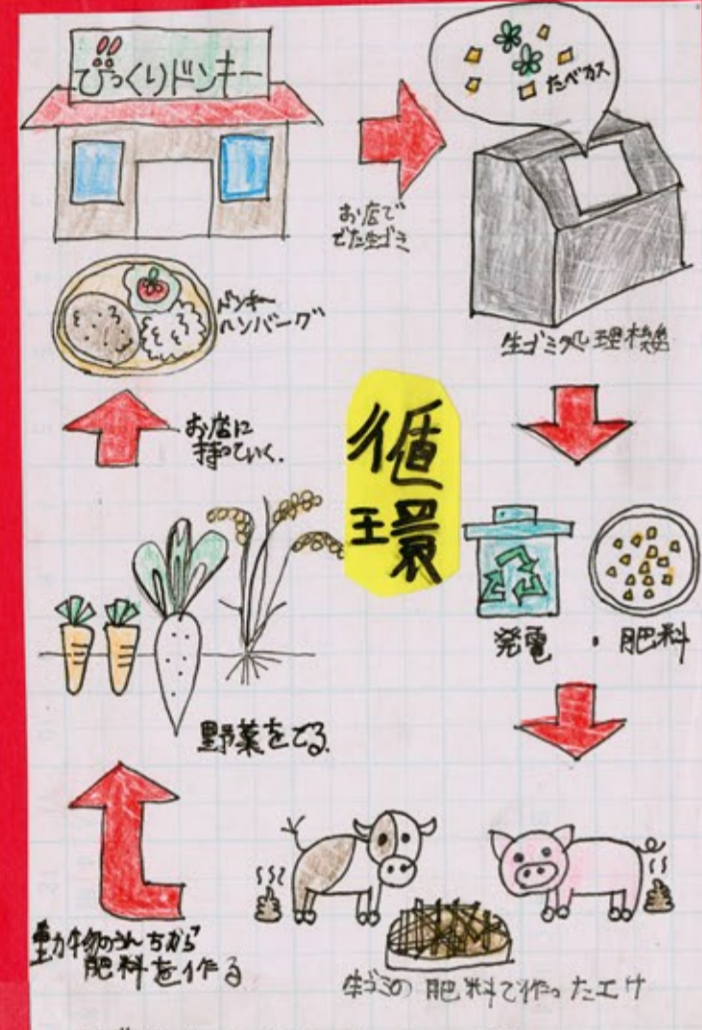
生ゴミなどをリサイクルする人が少ないです。生ゴミは、堆肥などにしたり、燃焼してエネルギーにする方法があります。また、生ゴミを堆肥にするには、堆肥槽を設置する必要があります。

びっくりドンキーにインタビュー

僕達は、びっくりドンキーの広報部 渡邊さんにお話をうかがってきました。



私達が質問したことは、ゴミの減らし方や、CO2の削減方法などです。びっくりドンキーでは、生ゴミを処理機で処理し、堆肥として再利用しています。また、店舗の照明をLEDに交換したり、冷蔵庫の温度を適切に設定したりすることで、CO2の削減に取り組んでいます。



世界に貢献するために

エネルギーの消費は、環境問題の大きな原因です。世界に貢献するために、私たちは、再生可能エネルギーの導入を促進し、エネルギーの効率化を図る必要があります。

夢の発電 バイオマス発電

バイオマス発電とは、食物や植物を燃料として発電する方法です。バイオマスは、再生可能なエネルギー源であり、CO2の削減に貢献します。

バイオマス発電の方法



編集後記

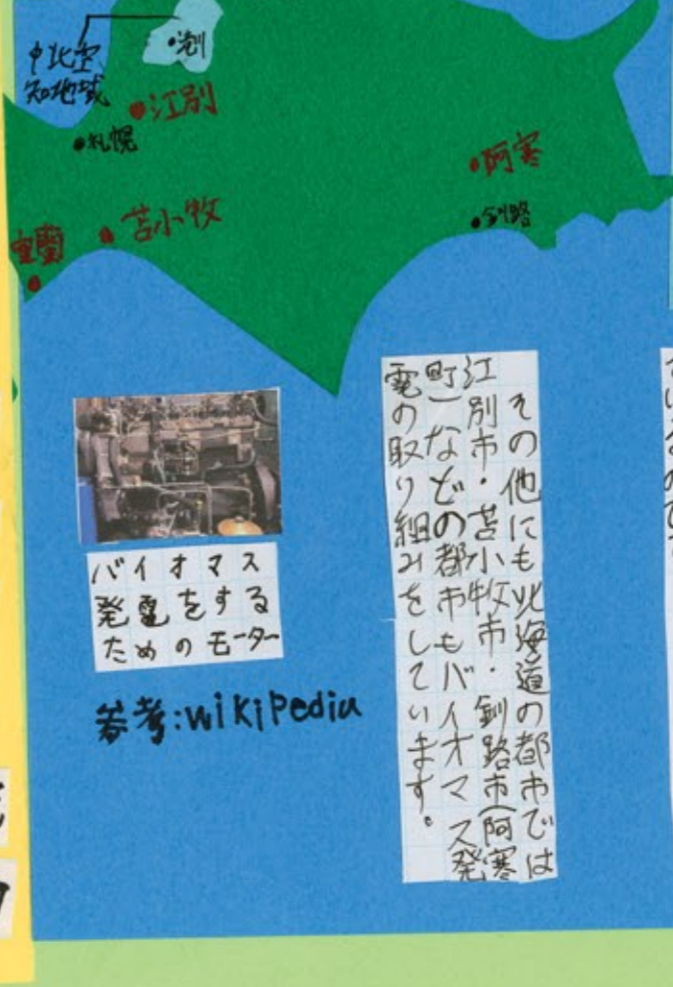
荒川想
僕がこの新聞を書いたことは、社会がSDGsに貢献するの大事なことだ。一人一人がエネルギーを節約し、環境のために行動することが大事だ。

深田瑛斗
この新聞を書いて改めてSDGsの大切さを実感しました。また一人一人がエネルギーを節約し、環境のために行動することが大事だ。

木村暉
僕が新聞を制作して思ったことは、食べ物やゴミをリサイクルして再利用することは、とても大切なことです。また、環境のために行動することが大事だ。

まとめ
この新聞から日本は今、エネルギーを確保するには、バイオマス発電や再生可能エネルギーという発電方法を使うことが大切で、自分たちにできるエネルギーに力を入れることも取り入れることが大事だと分かりました。

こんなところにもバイオマス発電



北海道の道庁や、各市町村でも、バイオマス発電が導入されています。これは、地域のエネルギーを確保し、環境に貢献するための取り組みです。